

やけど

こどもの火傷の特徴として幼少であるほど皮膚が薄いため、火傷の深さが大人に比べて深くなりやすいです。ホットカーペットや携帯用カイロなどによる低温火傷は軽傷に見えても皮膚の深部まで進行することがあるため注意が必要となります。

応急処置のポイント

① すぐに流水で冷やす。

★服の上から火傷した場合は無理やり脱がせず
そのまま5～10分冷やす

② 火傷の範囲が広い場合は冷やしている間に低体温とならないように身体を保温する。



や

やけど受診目安

<https://oshiete-dr.net>
教えて！ドクター



救急車



119

- やけどの範囲が全身の10%以上
腕1本で全身の10%相当。お腹や背中中は20%。
- やけどの状態が深い(皮膚の色が白く変化)
- 顔のやけど



自家用車が
タクシーで
急いで受診

- 手や足の指
皮膚がくっついてしまうことがある
- 陰部
- 水ぶくれができたやけど
水ぶくれが潰れると感染を起こすことも

つか
ない!

水ぶくれは2度の
やけどなので病院へ!!



診療時間内
家で様子を見る

- 範囲が狭い
- 皮膚が赤くなっているだけ
流水で冷やし、火傷した部位を日光に当てない
摩擦を避ける。当日の入浴は控える。

すぐに
冷やす
5-10分



顔 深い

腕1本 10%

足1本 10%

お腹背中 20%



手足の指

陰部

水ぶくれ

